

**「ヤマダゲーム」において
ブロックチェーンや Web3.0 等の新たなゲーム領域へ挑戦！
～ヤマダゲームの新成長に向け、株式会社テンダゲームスとタッグ～**

株式会社ヤマダホールディングスのグループ企業である株式会社ヤマダデンキ（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：上野 善紀、以下「ヤマダデンキ」）は、ゲームプラットフォーム「ヤマダゲーム」の新成長に向けて、ゲーム市場変化や法環境に順応できるようガバナンス強化を目的とし、株式会社テンダゲームス（本社／東京都豊島区、代表取締役／中村 繁貴、以下「テンダゲームス」）と2023年10月に新たな契約を締結しました。テンダゲームスのゲーム人材をサブスク型で提供する「ゲームスラボ」を最大限活用し、「ヤマダゲーム」におけるブロックチェーンや Web3.0 等の新たなゲーム環境へ挑戦してまいります。



■ このたびの取り組みにおける背景

テンダゲームスは、「ヤマダゲーム」サービス開始初期の2014年より、開発・運営に参加いただいています。2023年6月からは、「ゲームスラボ」を通じた新体制に移行し、ゲームプラットフォームに関する知見と経験を楽しんでいます。

「ヤマダゲーム」が主戦場とするブラウザゲームは、今後も成長が見込まれています。しかしながら、ゲーム市場は、家庭用ゲームやスマートフォンアプリなど、プラットフォームの垣根を越えて、常に激しい競争が行われています。

一方で、ヤマダデンキは、広範な小売業ネットワークと顧客基盤を活用し、リアル&Eコマース事業拡大の計画を進めています。この計画の中で、「ヤマダゲーム」の成長を促進すべく、ブロックチェーンや Web3.0 等の新たなゲーム環境を視野に入れたガバナンス強化のため、テンダゲームスはゲーム業界に深い知見を持つ弁護士の協力のもと、サービスを行う体制を構築しました。ヤマダデンキとテンダゲームスはそれぞれの強みを活かし、ゲーム市場に新たなイノベーションを起こすべく、挑戦を続けてまいります。

■ 定額で柔軟なゲーム人材提供を行う「ゲームスラボ」とは

テンダゲームスが提供するゲームスラボは、プロジェクト規模やスケジュール進行に合わせ、ゲーム人材を、サブスクリプション型でシェアリング可能なサービスです。ゲーム開発から販売までのフェーズにおいて、開発人材からコンサルタントまで、迅速かつ、柔軟に対応。例えば、プロジェクトの検討段階では、上流メンバーを含めたブレインストーミングを実施、アプリや3Dの要素が必要となれば、開発スキルを持つUnityやUEのエンジニアをラボから参画など、一貫したサポートが提供されます。

ゲームスラボ サービス紹介ページ：https://tendagames.co.jp/services/games_lab/

■ 「ヤマダゲーム」とは

ヤマダデンキが提供する「ヤマダゲーム」は、11周年を迎えたサービスで、ヤマダポイントが貯まるゲームや無料で遊べるソーシャルゲーム等、主にヤマダデンキの会員アプリから訪れた、多くのお客様にご利用いただいているゲームプラットフォームです。

ヤマダゲーム URL : <https://gpf.mymd.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課

TEL : 027-345-8947 E-mail : ymd_kouhou@yamada-denki.jp